

MPA©

ジョブトレーニング規約(全30項)

■ 基本姿勢

- (1) 担当講師(先生)の指示・判断を最優先すること
- (2) 常に受講生の安全を最優先にすること
- (3) 自身の役割を理解し、主体的に動くこと
- (4) サブインストラクターとしての責任を持つこと
- (5) 常に学ぶ姿勢を持ち、受け身にならないこと

■ 指導・サポート

- (6) 指導・サポートは、テキストおよび講義内容に基づいて行うこと
- (7) テキストを見ながらの指導は控え、テキスト内容を覚えること
- (8) 自己流・独自理論で不確かな知識を受講生に伝えないこと
- (9) 判断に迷う場合でも、MPA準拠のメソッドで解決を目指すこと
- (10) 必要に応じて講師が介入しやすい状況を作ること

■ 痛み・できない場合の対応

- (11) 受講生が痛みを訴えた場合は、直ちに動作を中止させること
- (12) 痛みがある状態で動作を継続させないこと
- (13) 原因は断定せず、安全なポジションへ先に誘導すること
- (14) 負荷軽減・可動域調整など可能な範囲で対応すること
- (15) 改善しない場合は、別のエクササイズへ切り替えること
- (16) 「できない」場合は、段階的に難易度を下げて対応すること
- (17) その場で過度な説明をせず、まず安全に動ける形を優先すること
- (18) 不安を否定せず、安心できる声かけを行うこと
- (19) 対応が難しい場合、周りの状況を判断してから講師へ引き継ぐこと
- (20) トラブル・痛み・違和感・リスクなどは講師へ共有すること

■ 現場対応

- (21) 受講生の動きを常に観察し、危険を未然に防ぐこと
- (22) 自分の判断で無理な負荷・サポートを行わないこと
- (23) ハンズオンは適切な範囲・方法で行うこと
- (24) 全体の進行を意識しながら行動すること

■ コミュニケーション

- (25) 受講生に対して丁寧で誠実な対応を行うこと
- (26) 否定的・威圧的な言動を行わないこと
- (27) 講師の指導方針を尊重し、一貫性を保つこと
- (28) 必要以上に前に出過ぎず、サポート役に徹すること

■ 行動・チームワーク

- (29) 講師に対しては「先生」、参加者には「苗字」にさん付け、ご自身は指定する呼び名で統一すること
- (30) 講座終了後は振り返りを行い、必要なレポートにまとめて提出すること

*MPA公式サイト「ジョブトレーニング規約」を毎回ご確認の上、ご参加ください。

